

質 疑 応 答 書

平成30年12月4日

質問者会社名

工事・業務名称 平成30年度 百沢地区終末処理場機械設備工事

代表者氏名

図番	質 問 事 項	図番	応 答 欄
	工事期間平成31年3月31日となっておりますが、機器製作に6ヶ月、工事期間5ヶ月程考えておりますが、年度繰越での工期変更は可能でしょうか。		工事期間は、工程について協議し適正に対応します。
	工事内訳書作成及び最低制限価格算出に伴い、設計書の		機器費、設計技術費は直接工事費、据付間接費は現場管理費に含めま
	(機器費・据付間接費・設計技術費)は工事内訳書の		す。
	(直接工事費・共通仮設費・現場管理費・一般管理費)の		
	どの項目に含めれば宜しいでしょうか。		

送付先：上下水道部総務課総務契約係
F A X：0172-55-9680

質 疑 応 答 書

平成30年12月4日

質問者会社名

工事・業務名称 平成30年度 百沢地区終末処理場機械設備工事

代表者氏名

図番	質 問 事 項	図番	応 答 欄
	「技術者の取扱いについて」にも記載がありますが、配置予定技術者について、製作期間・現場期間にて別の技術者を配置できますか？		工場製作と現場施工で技術者を変更できます。
	脱水機吊上げ装置について、揚程が3mですが、2FL迄下ろすとするとう揚程が足りません。ご指示ください。		特記仕様書の使用目的のとおりです。
	機器搬出用吊上装置について、揚程が4mですが、B1FL迄下ろすとするとう揚程が足りません。ご指示ください。		機器承諾図にて確認し、必要に応じて適正に対応します。
	脱臭装置のカートリッジ交換の際に吊上げ装置が必要となります。別途設計変更の対象として良いのでしょうか？（I ビーム含む）		特記仕様書にて付属品として、吊上げ装置を明記しております。
	工事期間について、平成31年3月31日までとなっておりますが、実質的な工期はいつまでになる予定なののでしょうか？		工事期間は、工程について協議し適正に対応します。

送付先：上下水道部総務課総務契約係
F A X：0172-55-9680

質 疑 応 答 書

平成30年12月4日

質問者会社名

工事・業務名称 平成30年度 百沢地区終末処理場機械設備工事

代表者氏名

図番	質 問 事 項	図番	応 答 欄
特記 第4章 荷役設備	ストッパー工事は、本工事となっておりますが、ストッパー製作は、		ご解釈のとおりです。
	他工事範囲と解釈して宜しいでしょうか。		
弘前市上下水 道部公告114 号	工事期間 平成31年3月31日となっておりますが、機器納期の関係上		ご解釈のとおりです。
	平成30年度 出来高は、なしと解釈しても宜しいでしょうか。		
弘前市 ホームページ	最低制限価格の算定についてですが、下記の解釈で宜しいでしょうか		最低制限価格の算定は、下記のとおりとなります。
	直接工事費 → 機器費＋直接工事		直接工事費 → 機器費＋直接工事＋設計技術費
	共通仮設費 → 共通仮設費		共通仮設費 → 共通仮設費
	現場管理費 → 現場管理費＋据付間接費＋設計技術費		現場管理費 → 現場管理費＋据付間接費
	一般管理費 → 一般管理費		一般管理費 → 一般管理費

送付先：上下水道部総務課総務契約係

F A X：0172-55-9680

質 疑 応 答 書

平成30年12月4日

質問者会社名

工事・業務名称 平成30年度 百沢地区終末処理場機械設備工事

代表者氏名

図番	質 問 事 項	図番	応 答 欄
入札公告 特記仕様書	工期は平成31年3月31日となっていますが、弊社では機器の設計・製作に半年程度の期間を要すると考えております。 工期延長の予定はありますでしょうか。また、延長される場合、いつ頃までを予定されているのかご教示願います。		工事期間は、工程について協議し適正に対応します。
特記仕様書 図面M-3, 4, 7	(第3章 ポンプ設備 第2節 返送汚泥ポンプ) 5. 各部の構造 (10) 「吸込管が池壁を貫通する部分には、止水板を設けコンクリートを打設すること。」とあります。終沈汚泥引抜管について、図面M-3 (フローシート) およびM-4 (平面図 (1)) では、池底コンクリート内および壁貫通部の配管は施工範囲内となっていますが、M-7 (断面図 (1)) A-A断面図では、施工範囲外となっています。範囲外としてよろしいでしょうか。 範囲内となる場合、池壁および池底コンクリート部の打設時期をご教示願います。		お見込みのとおりです。
特記仕様書 図面M-3, 4	(同上) OD池汚泥引抜管について、図面M-3 (フローシート) では池壁貫通部の配管も施工範囲内となっており、M-4 (平面図 (1)) では同貫通部は施工範囲外となっております。範囲外としてよろしいでしょうか。 範囲内となる場合、池壁の打設時期をご教示願います。		お見込みのとおりです。
特記仕様書 図面M-5	(第5章 水処理設備 第3節) 最終沈殿池汚泥掻寄機 5. 各部の構造 (2) にて鋼製ブリッジについての記載がありますが、図面M-5 平面図 (2) 等によると、沈殿槽上部にはスラブがあります。 鋼製ブリッジは不要としてよろしいでしょうか。		鋼製ブリッジについては施工範囲とします。
特記仕様書	(第5章 水処理設備 第3節) 最終沈殿池汚泥掻寄機 越流堰は施工範囲外 (土木工事にて設置済み) にてよろしいでしょうか。		お見込みのとおりです。
特記仕様書	(第8章 脱臭設備 第3節) 脱臭切替弁 2. 仕様 (1) 型式 PVC製電動蝶形弁 (バタフライ弁) となっておりますが、PVC製電動ダンパにてよろしいでしょうか。		特記仕様書のとおりとします。
特記仕様書	(第9章 複合工 第1節 鋼製加工品) 13および14最終沈殿池合成木材蓋 (1) および (2) について、主寸法「図示による」となっておりますが、図面から確認しかねますので、位置、寸法についてご教示願います。	図面①	(1) 1500*700 位置は図面①のG-11です。 (2) 700*700 位置は図面①のG-12です。
	以 上		

送付先：上下水道部総務課総務契約係

F A X : 0172-55-9680

